## 彩の国男声コーラスフェスティバル 2017 に出演する

♪からたちの花が、咲いたよ・・・♪で始まる「からたちの花」。♪お菓子の好きな、パリ娘・・・♪で始まる「お菓子と娘」。志木グリークラブは、２０１７年１１月４日、ウェスタ川越において開催された彩の国男声コーラスフェスティバル２０１７(通称；おとうさんコーラス大会)において、初谷先生の指揮、団員 11 名でこの 2 曲を演奏した。

今年のおとうさんコーラス大会は、初めてウェスタ川越大ホールで開催された。また、演奏開始時刻が、午前 9 時 50 分からと例年より早くなった。

志木グリークラブは、出演団体 33 団体中 10 番目に演奏した。

当日、団員は川越駅に集合し、徒歩 7 分でウェスタ川越に行き、約 30 分間の声出しで声の調子を図り、今まで指導を受けたことを思い出し本番に備えた。

本番前にリハーサル室で最後の仕上げを行い、集中力を高め、本番に臨んだ。
初めてのホールでブッツケ本番、ホールの響きも反響も分からないままの演奏となったが、“本番に強いグリークラブ？（笑)”の面目躍如で、“からたちの花”は初谷先生の緩急、強弱を付けた曲作りの指揮棒についていった。半分位の声量で周りの声を良く聴いて、落着いた演奏ができ、お爺さん力を如何なく発揮できた。

2 曲目の“お菓子と娘”は、曲想もガラット変わって、お爺さん達がお転婆な娘に変身して、楽しく軽くコミカルに演奏しなければならない。初谷先生の技巧を凝らした曲作りが表現できたか自信はないが、中盤のトップテノールの♪ラララ･･･ラララ･･･♪も何とか無難にこなし、最後のコーダはハモッテ終わった。

約 6 分間の演奏はアット言う間に終り、初谷先生はどのように感じられたか分からないが、目立つような大きなトチリも無く、「まずまず上手くいったのではないか。今までのようにガナらなくて、マイルドなハーモニー重視の演奏が出来たのではないか」と歌い終わって、拍手のなかで感じた。この快感を覚えたら、男声合唱は止められない。

演奏後、２人の講師の講評で、今までに無いお褒めの言葉をいただいた。(囲い記事)

とても繊細で“品性”のある演奏です。
よくｺﾝﾄﾛｰﾙされたＰやPPです。美しい響きです。
25 年という”伝統”を響きに感じます。音楽の作り方もとても丁寧で表現力も豊かです。
BRAVO！
今後の益々の御活躍をお祈り申し上げます。
（講師：北川　裕先生）

25 年の重みを感じます。
そう、昨日できたﾄｰﾝではありませんね。
素晴らしいです。
きっと、白秋も八十も喜んでいるでしょう。
（講師：宮寺　勇先生）

こんな過分なお褒めのお言葉をいただいたのも初谷先生のご指導に負うところ大である。初谷先生には、2001 年 6 月から 2010 年 4 月まで 9 年間ご指導をいただき、一時外の先生に代わり、再度、2016 年 5 月から現在までご指導を受けている。

ご指導を受け始めた 2001 年は、初谷先生が、志木第九の会のご指導に来られだした東京芸術大学を卒業されて間もない頃であった。志木グリークラブは 1992 年初頭から実質的な演奏活動を始め約 9 年が経ち、各パートのメンバーが揃い、男声合唱団の体制が整いつつあった草創期であった。

最近の初谷先生は、あちこちの合唱団を指導され、実績を積んで経験も豊富で、指導内容が高度で分かりやすく、曲の纏め方が秀逸である。年々歳をとって、健忘症と戦っている我々お爺さん連中にとって、ついていくのは至難の業である。

おとうさんコーラス大会へは、今まで 1992 年から連続 26 回出演し、初谷先生の指揮では 11 回出演した。演奏した曲のジャンルも民謡、シーシャンティ、組曲、タダタケ等々かなり広範囲である。

その中から、今回は、「からたちの花」と「お菓子と娘」を選曲した。

一皮むけた（？！）志木グリークラブの秘密が、初谷先生の指導内容に有るかもしれないので、今年のおとうさんコーラス大会までの練習内容を振り返ってみよう。

北原白秋作詩、山田耕筰作曲、林雄一郎編曲の「からたちの花」は、“荒城の月”とともに有名な曲である。

「からたちの花」を演奏するにあたって初谷先生から受けた指導は、“ハーモニーの基本はリズム（タイミング）”である。“からたちの花が・・・”の歌詞をローマ字の“ka ra ta chi no ha na ga・・・”のタイミング（点）で捉え、1 音(1 語)ずつ母音のタッチで歌うこと。息から入り声にし、それを響きに変え、残響を生む歌い方をすること。フレーズの始まりと終わりを意識すること。北原白秋の歌詞の内容、背景を理解し、タッチとタイミング、緩急と強弱、膨らみと収め、大と小を瞬時に歌い分けること。であった。このことは、言うは易く行うは難しで、なかなか出来なかった。何といってもグリークラブの団員の平均年齢は、７×歳なので、2 歩歩けばさっき聞いたことを忘れ、思い出すのに 10 歩かかるお爺さん達である。歌詞を忘れる音を忘れることは、日常茶飯事である。それでも初谷先生は、仰っていることを黒板に書いて懇切丁寧に説明してくれるので、理解が深まりイメージが掴め合唱のコツが分かり、今回の成果に繋がったものと思われる。

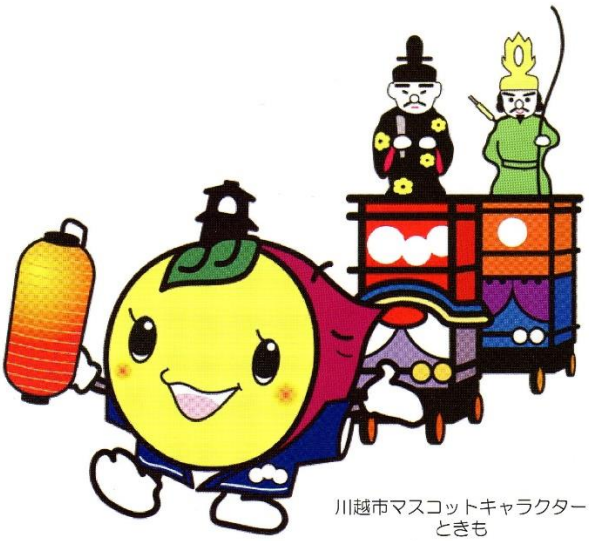
「お菓子と娘」は、西條八十作詩、橋本國彦作曲、林光編曲である。昭和4年作詩の曲であるが、洒落た歌詞で綴られている。初谷先生は、軽くリズムカルに歌って、強弱と緩急、ゆっくりとテンポを戻す、フレーズの終りを意識する、ブレスの位置、cresc と decresc、表情を付けるところと無表情のところの対比を付ける、上品に歌うところと下品に歌うところの区別を付ける等々指導された。約2分20秒の演奏時間に色々な要素が詰まった曲である。

志木グリークラブは、約25年間歌い続けてきたが、今だ発展途上である。（と思っている）従って、モット上手になるはずだ。（そう信じている）時々しかハモらないかもしれないが、人生の中に歌があって、歌うことによって人生が豊かになり、周りの人を楽しくさせることができれば、望外の喜びである。

これから、一皮も二皮もむけて志木グリークラブはもっと上手になりたいと願って練習を重ねている。

（Ｔ；和氣敏夫記）

# 彩の国男声コーラスフェスティバル2017




平成２９年１１月４日（土）　９：４５開演

於　ウェスタ川越　大ホール
主催　埼玉県合唱連盟・朝日新聞社
共催　全日本合唱連盟関東支部
後援　埼玉県・埼玉県教育委員会・川越市
協賛　*iichiko*

## さあ、皆さん！「本当の俺」になる「男フェス」が今年もやってきました‼

埼玉県合唱連盟理事長
**小野瀬　照　夫**

本日は、「彩の国男声コーラスフェスティバル2017」にご参加・ご来場くださり、誠にありがとうございます。この「男フェス」は関東支部のバックアップを戴きながら、引き続き三和酒類さんのご協賛を戴いて開催できることとなり、ありがたく存じます。

今年の講師は埼玉県合唱連盟の元理事長 宮寺 勇先生と、前理事長 北川 裕先生にお勤めいただきます。

また、今回の開催地川越市は、やはり埼玉県連の元理事長 故小高 秀一先生の生まれ育った地であり、この小高理事長の元で、全国に先駆け当時の「おとうさんコーラス大会」が県内で始まったことを考えますと、或る意味「男フェス」の発祥の地と言っても過言ではないと思われ、感慨深いものがあります。

本日も、ご参加の皆さまによる各団の演奏に加えて、合同演奏として「鴎」と「酒頌」、そして場所を移しての祭典！が待っています。この大会の持ち味の一つである「屈託のなさ」に酔いしれ、(人によっては) 細かいところは気にせず、むしろみんなで歌っていられること、それ自体を楽しむといった場にもなるでしょう。

では、思う存分歌いましょう！

## お祝いのことば

川越市長　川　合　善　明

合唱を愛する皆様、ようこそ小江戸川越へお越しくださいました。

このたび、「彩の国男声コーラスフェスティバル2017」が関係の皆様の御尽力によりまして、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、日頃より本市の文化芸術の発展に多大なる御支援を賜り、深く感謝申し上げます。

本フェスティバルは、関東圏内の男声合唱団が一堂に会し開催され、毎年大変好評を博していると伺っております。

本年も33団体の多彩な魅力あふれるステージが発表されるものと御期待申し上げます。

御出演される皆様におかれましては、ウェスタ川越大ホールの音響を存分にお楽しみいただき、御来場された皆様に男声合唱の素晴らしさを余すところなく御披露くださいますようお願い申し上げます。

さて、2020年東京オリンピックでは、本市の霞ヶ関カンツリー倶楽部でゴルフ競技が開催される予定です。

市といたしましても、こうした好機を捉えて「小江戸川越」の魅力を国内外に発信してまいりたいと考えております。

結びに、本フェスティバルの御成功と、本日御参会の皆様の御健勝と御多幸を御祈念申し上げまして、お祝いのことばといたします。

## ご あ い さ つ

全日本合唱連盟関東支部
支部長　梅　山　　登

「関東おとうさんコーラス大会」が発展して「彩の国男声コーラスフェスティバル」となり２年目を迎えました。今年も秋の開催です。旨い食べ物と酒、美しい景色の季節にこのような会を催すことができるのを、非常に嬉しく思います。

今回の会場は、川越市です。埼玉県川越市といえば、故小高秀一先生のお膝元でありましたが、先生は生前に埼玉県のみならず、関東支部ーひいては日本の合唱の発展、特に男声合唱にご尽力されました。他県にさきがけて「おとうさんコーラス大会」を立ち上げ、良き伝統を築きあげていただきました。本日も、雲上から眺め、喜んでおられるのではと拝します。

講師には埼玉県合唱連盟の顧問としてご活躍中の宮寺 勇 元理事長と、北川 裕 前理事長に務めていただきます。

関東各県より参集した33団体の熱き男の思いや希い、平和への祈り…！ロマンに溢れた男たちによるフェスティバルです。どんなドラマが展開されるか愉しみにしています。

これからも、彩り豊かな歌声、心地よいアンサンブルの輪を広げてゆきましょう。

開催にあたり、お力添えをいただきました関係各位、大会運営にあたられる埼玉県合唱連盟の皆さまに心から感謝申し上げます。

## 講師プロフィール

元埼玉県合唱連盟理事長。
女声合唱団悠 はるか、コーロ・ルリオ、アンサンブル ファンタジア、女声合唱団きらり、春日部女声コーラス 清秀、ちちぶ女声合唱団クラングファルベ指揮者、埼玉県合唱連盟顧問。

宮寺　　勇

北川　　裕

前埼玉県合唱連盟理事長。
現在、埼玉県立稲川西高等学校長、全日本音楽教育研究会高等学校部会副会長、埼玉県高等学校音楽教育研究会会長、埼玉県高等学校文化連盟合唱専門部会長、埼玉県合唱連盟顧問、深谷市音楽連絡協議会会長、深谷混声合唱団及び深谷ブリックスハーモニー指揮者、深谷市少年少女合唱団音楽監督。



## プ　ロ　グ　ラ　ム

**（ 1 ）益楽男グリークラブ**（13名・さいたま市）　指　揮　草　場　康　裕

宇宙刑事ギャバン　山川　啓介 作詩 / 渡辺　宙明 作曲 / 馬飼野康二 編曲 / 高橋　能平 合唱編曲

妖怪人間ベム　第一企画株 作詩 / 田中　正史 作曲 / 大場　　点 編曲

こんにちは、益楽男グリークラブです！今日は懐かしいあのヒーローの曲を団員編曲で、また、ポピュラーなあのアニメの主題歌を、お送りしたいと思います。益楽男は共に歌う仲間を大募集中です！歌って飲んでまた歌って、一緒に益楽男しませんか？ご見学大歓迎です！！

**（ 2 ）男声合唱団 R（アール）・コール**（18名・坂戸市）　指　揮　勝　　敏　洋 / ピアノ　田　中　真奈美

Soon Ah Will Be Done　黒人霊歌 / William L. Dawson 編曲

大地讃頌（男声版）　大木　惇夫 作詩 / 佐藤　　眞 作曲

ミレニアムの年から演奏活動を開始し、翌年から定期演奏会を開催して今年で17回目になります。フォーレやグノーなどのミサ曲、黒人霊歌、多田武彦作品、日本民謡など演奏してきました。合唱の楽しさ、難しさを共に感じつつ精進を重ねています。演奏会では楽譜を放せなくなりましたが、難曲に挑む意欲は失っていません。

**（ 3 ）ドン・キホーテ男声合唱団**（16名・志木市）　指　揮　河　田　修　朗 / ピアノ　古　郷　由利子

男声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より　やなせたかし 作詩 / 木下　牧子 作曲
　ロマンチストの豚
　さびしいカシの木

1993年の「第４回おとうさんコーラス大会」への参加が縁でずっと参加させていただいています。今年も昨年に引き続きピアノ伴奏曲で喉を震わせ、第二部でもおおいに喉と心を楽しませていただきます。

**（ 4 ）メンネルコールありの実**（20名・白岡市）　指　揮　齋　藤　詩　子

ここから始まる　みなづきみのり 作詩 / 北川　　昇 作曲

そうらん節　北海道民謡 / 清水　　脩 作曲 / 福永陽一郎 編曲

白岡市から参りました創団17年目の合唱団です。総勢21名、２年前には12名と一時は存立の危機に瀕されたのですが、新指導者をお迎えし退勢を挽回しました。物理的平均年令はそこそこ高いのですが、団員の３割は加入２年以内の新人で、自称伸び盛りの合唱団です。難しい歌で苦労しましたが一生懸命歌います。



**（ 5 ）男声合唱団みちくさ**（9名・鶴ヶ島市）　指　揮　堤　　堅　太

十三の砂山　津軽地方民謡 / 上柴　　茂 作曲

おてもやん　熊本地方民謡 / 福永陽一郎 編曲

男声合唱団みちくさです。今回初めての参加です。鶴ヶ島市で活動しています。コンサート、合唱祭参加、施設訪問等の活動をしています。

**（ 6 ）飯能フォレストコール**（22名・飯能市）　指　揮　須　田　良　和 / ピアノ　児　島　素　子

モルダウの流れ　B. スメタナ 作曲 / 野上　　彰 訳詞 / 小佐野実穂 編曲

学生歌　ドイツ民謡 / 岡本　敏明 作詩

３年前に混声合唱団から分離、森林文化都市に因み、飯能フォレストコールと称する合唱を愛する万年青年の集まりです。月２回の練習の他、年に数回老人ホームで慰問演奏を行っています。また飯能第９の主力メンバーとして出演、地元中学校の校内音楽会にも賛助出演しています。

**（ 7 ）グリーナインス**（22名・さいたま市）　指　揮　浅　子　　元

時代　中島みゆき 作詩・作曲 / 松下　　耕 編曲

男声合唱組曲「追憶の窓」より　三好　達治 作詩 / 多田　武彦 作曲
　雨後

グリーナインスは、埼玉第九合唱団の男声によって編成されました。180名の団員からの選りすぐりです。埼玉第九は1973年創設で、45周年を迎えます。現在は、モーツァルト「大ミサ曲（ハ短調）」及びベートーヴェン「第九」の練習に励んでおります。大曲の合間の男声合唱は私たちのオアシスとなっております。

**（ 8 ）所沢メンネルコール**（27名・所沢市）　指　揮　岩　佐　義　彦 / ピアノ　大　下　さや香

男声合唱組曲「永久に」より　鈴木　憲夫 作詩・作曲
　星の降る丘

今年で創立32年目を向え、来年は第32回定期演奏会を５月26日（土）午後１時30分から開催予定（所沢市民文化センターミューズ）。今日は第32回定演に向けて練習中の曲からその一部を歌います。

### ( 9 ) 彩の国混声合唱団男声部（6名・さいたま市）

指　揮　石 川 隆 彦
ピアノ　萩 原 聡 美

Eternally（永遠の愛）
パーソンズ 作詩
チャプリン 作曲
水木　孝一 訳詞
河西　保郎 編曲

島唄
宮沢　和史 作詩・作曲
源田俊一郎 編曲

石川先生と萩原先生のご丁寧なご指導の下で、若年層から高年層の幅広い年代で構成されています。私達は、合唱を通じて音楽の喜びを味わい練習を積み、演奏する時はその喜びを聴く人々と共に分かち合えるような演奏をすることを目的としています。唱歌・外国曲・ＰＯＰＳ・組曲等様々な曲を総勢25余人で取り組んでおります。

### ( 10 ) 志木グリークラブ（12名・志木市）

指　揮　初 谷 敬 史

からたちの花
北原　白秋 作詩
山田　耕筰 作曲
林　雄一郎 編曲

お菓子と娘
西条　八十 作詩
橋本　國彦 作曲
林　　光 編曲

私達は、25年余り歌ってきましたが、いまだ"発展途上"です。奥様方からは「長いこと合唱やっているけど、上手にならないわネェー。ハモるようになるの？」と諦めにも似た温かい言葉に励まされています。平均年齢は7×歳ですが、健忘症と体力の衰えを味方にして、これからも好きな男声合唱を歌います。

### ( 11 ) メンネルコールＪＯＹ（25名・群馬県高崎市）

指　揮　赤 羽 洋 子
ピアノ　ユリヤ・レヴ

乾杯
長渕　剛 作詩・作曲
源田俊一郎 編曲

ウィーン我が夢のまち
R. ズィーチィンスキー 作詩・作曲
あらかわひろし 訳詞
大竹　くみ 編曲

「おとうさんコーラス大会」は私達にとって楽しみの一つでした。新たな「彩の国男声コーラスフェスティバル」に参加出来る事を楽しみにしています。二部で皆さんと大いに歌い、飲みながら楽しい時間を共有したいと思います。練習日には男声合唱の魅力に吸い寄せられるように集まり合唱を楽しんでいます。

### ( 12 ) 男声アンサンブル・カンフォーラ（8名・川越市）

指　揮　吉 田 　寛
ピアノ　吉 田 太 郎

男声合唱で歌う「なつかCM」より
北川　昇 編曲

女声合唱組曲「遥かな歩み」より
　機織る星
村上　博子 作詩
高田　三郎 作曲

私たちはコンクールや合唱祭に向けて、互いに切磋琢磨しながら練習しています。さらに、団員同士の交流を深めるため、練習後の"親睦会"も活発に行っています。そんな私たちですが、現在団員を大・大・大募集中です！興味ある方は、Twitter@camphora10までご連絡ください！



### ( 13 ) 八千代松陰高等学校合唱部（7名・千葉県八千代市）

指　揮　藤 井 平 馬

「アニメヒーロー&ヒロイン伝説コレクション」より
　宇宙戦艦ヤマト
阿久　悠 作詩
宮川　泰 作曲
猪間　道明 編曲

「おとうさんコーラス愛唱曲集」より
　見上げてごらん夜の星を
永　六輔 作詩
いずみたく 作曲

こんにちは、八千代松陰高校合唱部です。今回は男声部員7名での発表です。今回お送りする曲は、「見上げてごらん夜の星を」と「宇宙戦艦ヤマト」です。両曲ともご存知の方は多いのではないでしょうか？仲間と毎日楽しく作り上げたヤマトの勇姿と見上げれば見る事ができそうな美しい夜空を楽しんで頂ければ幸いです。それではどうぞお聴きくだ

### ( 14 ) 男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー（20名・埼玉県内）

指　揮　南　めぐみ

Vive L' Amour（ヴィヴ・ラムール）
Traditional
伊藤　博行 訳詞
アリス・パーカー・ロバート・ショウ 編曲

終電車のブルース
永　六輔 作詩
いずみたく 作曲

男声合唱プロジェクトＹＡＲＯ会（あんさんぶる「ポパイ」、イル・カンパニーレ、コール・グランツ、ドン・キホーテ、メンネルA.E.C.）の選りすぐりメンバーで構成しています。全日本男声合唱フェスティバルに南めぐみさんと過去3回出演しました。乾杯ソング「ヴィヴ・ラムール」は我々のテーマソングです。

### ( 15 ) 埼玉県高等学校男声合同合唱団（100名・埼玉県内）

指　揮　近 藤 史 規

男声合唱組曲「月光とピエロ」より
　Ⅱ　秋のピエロ
　Ⅲ　ピエロ
堀口　大學 作詩
清水　脩 作曲

浦和・川越・春日部・慶應義塾志木・熊谷の5つの高校が集まり結成された男声合唱団です。特に少人数の団にとって、多くの仲間と歌えるのは、とても嬉しいことです。こうした機会に恵まれたことに感謝しながら、楽しんで演奏したいと思います。来年5月13日には、和光市民文化センターで第5回合同演奏会を開催する予定です。

### ( 16 ) Quarta 〜歌流多〜（4名・神奈川県横浜市）

Over the Rainbow
E. Y. Harburg 作詩
Harold Arlen 作曲
Ed Waesche 編曲

Come Fly with Me
Sammy Cahn 作詩
James Van Heusen 作曲
Kevin Keller 編曲

はじめまして、Quarta（かるた）です！バーバーショップと呼ばれる伝統的なアカペラスタイルに惹かれ、その魅力を伝えるべく日々活動しています。人数は少ないですが、そのぶん気持ちで勝負！！今日の演奏でバーバーショップの良さが少しでも伝われば幸いです。

### ( 17 ) コーロ・メタボリックス（13名・上尾市）

指　揮　園 田 圭 一

わしらは色物合唱団
Teyandy Bervome 作詩
Kei Edochiano 作曲

ある恋のものがたり
Teyandy Bervome 作詩
Kei Edochiano 作曲

皆様、こんにちは。今年も相変わりませずオリジナルを歌わせていただきます。今回はメタボの面々が女心を歌う、ということでステージを進めさせて頂きます。最後までご辛抱の程、お願い申し上げます。

### ( 18 ) ベーレンタール男声合唱団（16名・熊谷市）

指　揮　古 澤 利 人

斎太郎節
宮城県民謡
竹花　秀昭 編曲

空とぶうさぎ
持田　美喘 作詩
矢田　久子 作曲
西脇　久夫 編曲

ベーレンタール男声合唱団は、1994年熊谷市にて「第九を歌う会」の出演メンバーによって結成された男声合唱団です。ベーレンタールとは、ドイツ語で「Baren（熊）とTal（谷）」の造語です。結成以来、力強さと豊かな広がりを持ち、心から湧き出るような表現の出来る男声合唱団を目指して頑張っています。

### ( 19 ) 多古男声合唱団おろち（20名・千葉県多古町）

指　揮　石 毛 誠 志
ピアノ　宮 永 康 枝

男声合唱のための組曲「白いクレオン」より
　好物
寺山　修司 作詩
服部　公一 作曲

男声合唱組曲「百たびののち」より
　花はちす
三好　達治 作詩
多田　武彦 作曲

2009年関東おとうさんコーラス大会の会場をお受けしたご縁で以後ほぼ毎年参加しております。地元では数少ない男声合唱団として生まれ、10年目を迎えました。小さな町の小さなオヤジ合唱団「おろち」、志を大きく持って歌います。今回は演奏の導入として「三帰依文」という仏様をたたえる短い歌（パーリ語）から入ります。

### ( 20 ) Il Campanile（24名・川越市）

指　揮　牧 野 美紀子

男声合唱組曲「五つのラメント」より
　天のベンチ
草野　心平 作詩
廣瀬　量平 作曲

Set Down Servant
黒人霊歌
横山　昭 編曲

本日の地元、川越に根差した男声合唱団、Il Campanileです。来年4月21日に34年目を迎え、第17回定期演奏会を、ここウェスタ川越で開催します。我々イルカンは、いつでもオープンに、男声合唱を愛する病達を待っています！

### ( 21 ) 男声合唱団メンネルA. E. C.（17名・上尾市）

指　揮　須 山 信 男
ピアノ　長 野 勤 子

男声合唱とピアノのための「時代」より
信長　貴富 編曲
　瞳を閉じて
荒井　由実 作詩・作曲
　無縁坂
さだまさし 作詩・作曲

「皆さんこんにちは」上尾市から参加のメンネルA.E.C.です。1999年の創団以来「声も気持ちも若々しく」をモットーに活動しています。来年6月30日（土）に「響の森」桶川市民ホールで第9回演奏会を行います。本日のプログラムをはじめ、フォーレ「レクイエム」（男声版）など予定しています。是非ご来場ください。

### ( 22 ) あんさんぶる"逍遥男声会"（13名・静岡県沼津市）

指　揮　芹 澤 卓 弥

乾杯
長渕　剛 作詩・作曲
源田俊一郎 編曲

黒田節
福岡県民謡
源田俊一郎 編曲

2003年発足。20代から80代まで幅広い年齢層で構成。和気藹々と楽しく活動しつつも、質の高い音楽を追求。沼津市合唱祭への出演や他団とのジョイントコンサートなど精力的に活動。来年5月には単独演奏会を予定。演奏曲は合唱曲から歌謡曲まで幅広い。"逍遥"の名は「歓喜の歌」の原詩（シラーによる）から。

### ( 23 ) 男声あんさんぶる「ポパイ」（12名・春日部市）

指　揮　大 岩 篤 郎

男声合唱のための「どちりなきりしたん」より
　Ⅱ
　Ⅴ
千原　英喜 作曲

純正律のハーモニーと謳い上げた後の美味しいお酒を求めて25年、ストイックなおじさんたちです。現在は、来年秋に予定している第7回演奏会に向けて日々練習に励んでいます。今日は、およそ四百年前の、はるかなる時の彼方に忘れられた人々の祈りの声、架空のキリシタン信仰の世界が表現できるよう精一杯歌います。

### ( 24 ) 埼玉県立川越高等学校音楽部（32名・川越市）

指　揮　國 弘 雅 也

男声合唱組曲「柳河風俗詩」より
　Ⅱ　紺屋のおろく
　Ⅳ　梅雨の晴れ間
北原　白秋 作詩
多田　武彦 作曲

こんにちは！私たちは2年生18人、1年生14人で楽しく練習に取り組んでいます。来年の7月25日のウェスタ川越大ホールにて定期演奏会を行うので、そちらにも是非お越しください。男子校というむさ苦しい特殊な空間で生活している男子校生が奏でるサウンドをお楽しみください！

（25）ふえるまあた（7名・東京都練馬区）

男声合唱組曲「雨」より　多田　武彦 作曲
雨の日に見る　大木　怜夫 作詩
雨　八木　重吉 作詩

私たち「ふえるまあた」は、高校時代の部活を母体とした合唱団で、加齢20年を超えました。今では団員の大学時代や職場の仲間も加えて、10名前後で歌っています。小さい子どもの父親も多く、家庭との両立もあってなかなか練習ができていないのが残念なところですが、「無理をしない」をモットーに活動しています。

（26）Coro terzo（8名・川越市）　指揮　久島知希　ピアノ　伊藤文子

月がきれい　川嶋　あい 作詩　West Ground 作曲　伊翼　拓郎 編曲

この川嶋あい舞台に放送されていたアニメ「月がきれい」の主題歌を、オリジナルのアレンジャーである伊翼拓郎氏にお願いして、男声合唱に編曲していただいて、ウェスタ川越で披露する機会を得て、今日のステージのために集まりました。なにせ急ごしらえで、演奏以外すべてが明いまかせですが、広い心で見守ってください。

（27）男声合唱団コール・グランツ（14名・久喜市）　指揮　野口孝治　ピアノ　安田弘子

ほらね、　いとうけいし 作詩　まつしたこう 作曲

1988年創立。来年は30周年の節目を迎え記念演奏会を企画しています。ぜひお越しください。ベテランから初心者まで楽しく歌っています。常時団員募集中です。県内外の合唱祭、彩の国歌フェス、桜川修への賛歌出演・ジョイントもあります。男声合唱プロジェクトYARO会の主要メンバーとしても活動中です。

（28）Chor Ursa Major（8名・さいたま市）　指揮　清野将平

1. 男声合唱組曲「わがふるさと月のうた」より　三好達治 作詩　多田武彦 作曲
~~[illegible]~~ 前後
1. 男声合唱組曲「鳥の歌」より　三好達治 作詩　多田武彦 作曲
鷺

こんにちは！強豪高校吹奏楽部の春子OBを中心に活動しております、Chor Ursa Majorと申します。略して「ウルサメ」です。元気よく歌います。どうぞよろしくお願いいたします。Twitter@ChorUrsaMajor

（29）静岡男声合唱団（45名・静岡県静岡市）　指揮　下村信幸　ピアノ　津島希美

男声合唱組曲「雪明りの路」より　伊藤　整 作詩
春を待つ　多田　武彦 作曲

男声合唱とピアノのための「新しい歌」より　谷川俊太郎 作詩
きみ歌えよ　信長　貴富 作曲

今年7月に静岡県内の男声合唱団4団体で開催した「第2回静岡県男声合唱のつどい」に参加致しました。合同曲は「新しい歌」。文字通り我々にとっても、クラップあり、ブルースありの新しい歌でした。来年は伊豆で「全日本男声合唱フェスティバル」が開催されます。今後も男声合唱を盛り上げる為にがんばって参ります！

（30）男声合唱団オールアリオン（20名・東京都）　指揮　遠沼寄文

合唱のためのコンポジション第6番より　間宮　芳生 作曲
第1楽章

法政大学アリオンコールOB会の正式合唱団として1995年に創設され、1998年に第1回演奏会を開催して以来、東京六大学合唱連盟演奏会、OB法曹交歓演奏会、OB・現役合同演奏会などの活動を行っています。

（31）うたごえ男声専科 "Goodday Papa"（18名・越谷市）　指揮　大岩響子　ピアノ　熊田かおり

冬の星座　堀内　敬三 作詩　ヘイス 作曲　大堀　光夫 編曲

あゝ人生に涙あり　山上　路夫 作詩　木下　忠司 作曲

毎月第一土曜日の朝、コーヒー片手に楽い始めて6年目を迎えました。メンバーは5歳の女の子から80代までの歌好き仲間。懐かしい唱歌から演歌ポップスまで、男子たちの声に耳を傾け、楽しく歌うことで「生きる元気」をもらっています。今日は男声メンバーがいつもより嬉しい声に挑戦。精一杯歌います！

（32）洋光台男声合唱団（16名・神奈川県横浜市）　指揮　音野博

Sing Along　Robert Allen 作詩・作曲
Amazing Grace　黒人霊歌　海野　洋司 訳詞　Heinrich Stahl 編曲

昨年の夏、私達の横浜市磯子区洋光台はシンゴジラの攻撃を受けたことで、全国的に有名となりました（？）創立32年となった我が男声は、今年4月に第18回演奏会を、また8月には滋賀県松山市を訪問して、えひめグリーククラブとの交流会を行うなど、活発な活動を続けています。



（33）常磐ひたちメンネルコール（28名・茨城県日立市）　指揮　上田　武　ピアノ　湯本景子

海、その愛　岩谷　時子 作詩　弾　厚作 作曲　源田俊一郎 編曲

勇気のカタチ　谷村　新司 作詩　弾　厚作 作曲　源田俊一郎 編曲

来年創団25年を迎えます。これを記念する第10回定期演奏会（5月20日予定）に向け、毎週1回の練習を継続に続けています。パスに強られての演奏演奏は当団にとって大いなる楽しみであり、刺激であり、かつ勉強です。今年もしっかり歌い、しっかり楽むべく頑張ります。

## ～合同演奏～

### 彩の国フェスティバル男声合唱団 2017

1　無伴奏男声合唱「酒頌・海のあなたの」より　W.B.イェーツ 原詩
酒頌　林　望 訳詩　上田真樹 作曲

指揮　北川　裕

2　無伴奏男声合唱曲集「鷗・夢みたものは」より　三好達治 作詩
鷗　木下牧子 作曲

指揮　宮寺　勇

以上